生きている白山に学ぶ水と緑と防災

白山砂防通信

SABO HAKUSAN

白山砂防キャラクター
さぼちゃん

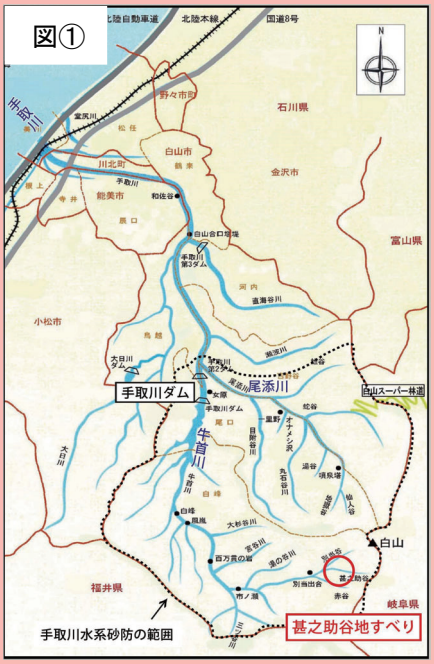
SABOは
世界の共通語

2023. 春号
VOL.55

写真①

甚之助谷地すべり地区
万才谷排水トンネル完成！

図①



写真②

平成 21 年 3 月に工事を開始し、約 13 年半かけて整備してきた万才谷排水トンネルが令和 4 年 10 月に完成しました（写真①）。

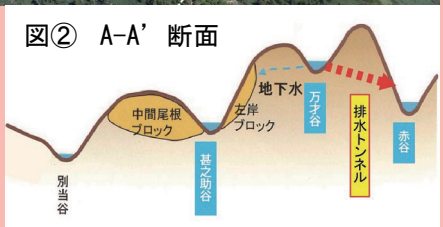
甚之助谷地すべりは、手取川水系牛首川の最上流に位置し、（図①）標高 1,400 ～ 2,000m で発生している全国でも極めてまれな高山地帯の地すべりです。甚之助谷には大きく分けて 5 つの地すべりブロックがあり（写真②）、昭和 37 年から地すべり対策工事に着手し、地すべり移動量を抑えていますが、現在も移動が観測されています。

写真⑤

写真③

写真④

図②　A-A’ 断面



万才谷排水トンネルは、地すべりの原因となる地下水が甚之助谷地すべりブロックに供給される前に取水し、地すべりブロックの反対側にある赤谷へ導水することにより、地すべりの動きを抑制することを目的としています（写真③～⑤、図②）。

～万才谷排水トンネル通水式～

写真⑥

万才谷排水トンネル完成を記念し、通水式が開催されました。参加代表者が通水ボタンを押下し、通水を祝いました（写真⑥）。

『もう一つの白山』（飛島建設株式会社 提供）

施工業者による万才谷排水トンネルの工事紹介動画です。動画は右の QR コードを読み取って、ご覧いただけます。

柳谷中流砂防堰堤群　柳谷第 35 号砂防堰堤完成！

【柳谷中流砂防堰堤群工事概要】

手取川水系牛首川上流に位置する柳谷は、大雨や融雪による斜面や渓岸の侵食・崩壊が著しく、河床には過去の出水や土石流などによる不安定土砂が多く堆積しています。このため柳谷では大正時代から砂防堰堤を連続的に設置し、土石流災害から白山登山の拠点である別当出合の登山施設や下流の白峰集落、迂回路のない県道白山公園線などの保全対象を守っています。

現在、柳谷の中流において 4 基の砂防堰堤（第 33 号～ 36 号）を整備しており、令和 4 年 10 月に第 35 号砂防堰堤が完成しました。柳谷中流砂防堰堤群としては、令和元年 12 月に完成した第 36 号砂防堰堤以来となります。

工事を担当した
（株）風組
現場代理人
岡本　敬志さん

～工事担当者から一言～

令和元年度より着工柳谷第３５号砂防堰堤において、今年度担当させて頂き完成となりました。

施工中、８月４日には加賀地域において記録的な豪雨が観測され、現場で川の流量が増え被害が懸念されましたが、工事のための仮橋を工夫したことで最小限の被害ですみ、その後も、諦めることなく皆が一丸となり作業を進めたことで、工期内に事故もなく工事を終えることが出来ました。

白山砂防女性特派員が4年ぶりに雪だるままつりに参加しました！

白山市白峰で2月3日（金）、４年ぶりに桑島・白峰雪だるままつりが開催されました。白山砂防女性特派員も雪だるままつりに参加し雪だるまを作りました！この活動は地域との交流だけではなく、白山砂防科学館や砂防事業への周知活動の一環として行われています。

今回で15回目の参加となりますが、４年ぶりの制作とあり手順に戸惑う参加者たち。

午後5時になると雪だるまのローソクに火が灯され、幻想的な景色が広がりました。

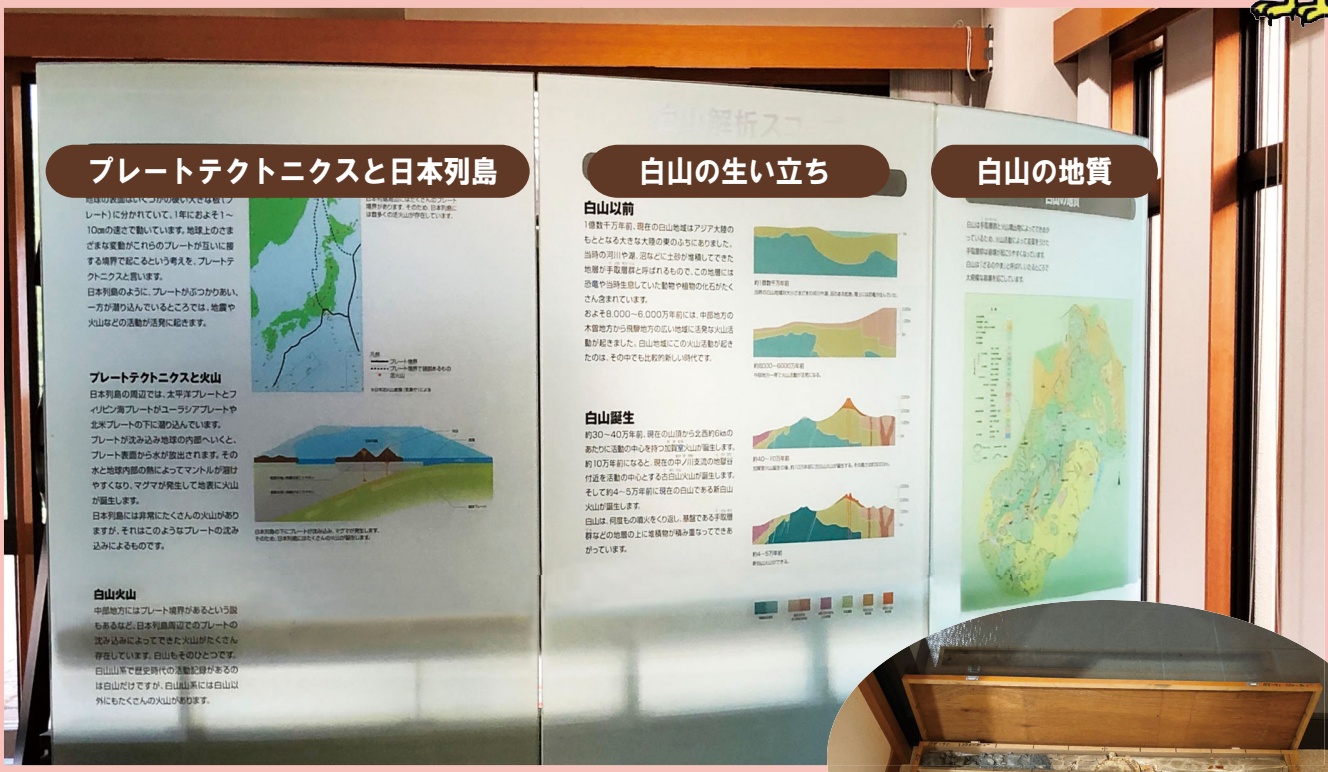
白山砂防女性特派員は白山の自然と人命を守る砂防事業の必要性を次世代に伝えていく活動をしています。

白山砂防科学館で！白山手取川ジオパークのことを学ぼう！

白山手取川ジオパークは、白山を象徴とした大自然と人々の暮らし『山-川-海そして雪、いのちをはぐくむ水の旅』、水の旅とともにある『石の旅』をテーマにした自然公園です。

白山砂防科学館　ジオパークプログラム　地質・地形、大地の成り立ち

ジオパークプログラムとはジオパークの見どころだけではなく、自然災害への備えや地域一帯を総合的にとらえて教育や地域の発展に活かす取り組みだよ



コアボーリングによって
万才谷で採取された地層

白山は手取層群という恐竜時代の地層の上に、火山の噴出物によって出来あがった山で、このコーナーでは白山がどうやって誕生したのか、火山活動による地形の変化と地質について解説されています。

地球の表面はいくつかのプレートに分かれていて、このプレートが移動し互いにぶつかり合い、地震や火山などの活動が活発になります。大地はずっとそこにあるものではなく、大陸から離れることで日本海ができたり、押されたり引っ張られたりすることで割れ目ができてずれたり、マグマが地中から上がってきて火山が噴火したり、雨や雪などにより崩れたり、崩れた大地のかけらは運ばれたりと、たえず変化してきたんだよ。

万才谷のコアボーリングによって採取された地層を見ると、過去に白山の地形が変化していることがわかるんだ。詳しく知りたい方は、ぜひ白山砂防科学館へ！

白山砂防科学館・見学のご案内

白山砂防科学館は自由に見学する事が出来ます。
ご希望に応じ解説も致しますのでご相談下さい。
団体見学の場合は前もってご予約下さい。
詳しくは白山砂防科学館までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】
白山砂防科学館　入館無料（休館日：毎週木曜日）
TEL　076-259-2990　FAX　076-259-2991

◆編集・発行◆

国土交通省金沢河川国道事務所
流域対策課

〒920--8648
金沢市西念4丁目23番5号
TEL　076-264-9913
FAX　076-233-9612
Eメール　kanazawa-ryutai@hrr.mlit.go.jp

「白山砂防通信」のバックナンバーは、白山砂防ホームページ（http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/hakusansabo/）で閲覧できます。